

平成26年度

六甲山溪流調査水生生物調査に基づく水質評価

水質階級	No.	指標生物	測定地点番号																		
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	
きれいな水 (I) の指標生物	1	ナミウズムシ																			
	2	サワガニ		○	●	○	○				○	○	○	○				●			
	3	ヒラタカゲロウ類	○	○				○				●							○		
	4	カワゲラ類		○	●	○	●	●		●		○	●	●	●				●		
	5	ヘビトンボ		●		●	○	○	●	○	●			○	○				●		
	6	ナガレトビケラ類	●		○		○	●	○			○	○	●							
	7	ヤマトビケラ類						○													
	8	ブユ類	○			○													●		
	9	アミカ類																			
	10	ヨコエビ類											○								
合計点数			4	5	5	5	5	7	3	3	3	5	5	6	3						
きれいな水(I)~ ややきれいな水(II)	1	ヒゲナガカビケラ類	△	△								△									
	2	ニギョウトビケラ類																			
	3	タマガケロウ類	△									△		△	△						
	4	チラカゲロウ		△	△	△		△	△	△	△	△			△						
			(指標としない)																		
ややきれいな水 (II) の指標生物	1	カワニナ類										○									
	2	コオニヤンマ																			
	3	コガタシマトビケラ類	●	●		●							●	○	●			○			
	4	オオシマトビケラ													○						
	5	ヒラタドロムシ類																			
	6	ゲンジボタル																	○		
合計点数			2	2	0	2	0	0	0	0	0	1	2	1	3			0	0	1	3
きたない水 (III) の指標生物	1	タニシ類																			
	2	シマイシビル																			
	3	ミズムシ																			
	4	ミズカマキリ																			
合計点数			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0
大変きたない水 (IV) の指標生物	1	サカマキガイ																			
	2	エラミミズ																			
	3	アメリカザリガニ																			
	4	ユスリカ類																			
	5	チョウバエ類																			
合計点数			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0
判定した水質階級 [※]			I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I			I	I	I	II

土砂崩れによる通行止めにより
実施せず

※判定方法：●は個体数上位2種（同数の場合は最大3種），○はその他の生物種。△は参考。
●：2点，○：1点として点数を付け，点数の最も高い階級をその地点の水質階級と判定する。

- ①住吉道・上流，②住吉道・下流，③大月地獄谷・上流，④大月地獄谷・下流，⑤西山谷・上流，⑥西山谷・下流，⑦六甲川・中流，⑧杣谷・上流，⑨杣谷・下流，⑩トエンイクス・上流，⑪トエンイクス・下流，⑫地蔵谷・上流，⑬地蔵谷・下流，⑭紅葉谷・上流，⑮紅葉谷・下流，⑯逢山峡・上流，⑰逢山峡・下流，⑱裏地獄谷・上流，⑲裏地獄谷・下流